

報道発表資料  
平成28年11月1日  
大分地方気象台

平成28年11月1日に大分県豊後高田市で発生した突風について  
(気象庁機動調査班による現地調査の報告)

平成28年11月1日07時頃、大分県豊後高田市西真玉で突風が発生し、非住家の屋根がめくれる被害がありました。

このため11月1日、大分地方気象台は、突風をもたらした現象を明らかにするため職員を気象庁機動調査班（JMA-MOT）として派遣し、現地調査を実施しました。  
調査結果は以下のとおりです。

(1) 突風をもたらした現象の種類

この突風をもたらした現象は、特定に至らなかった。

(特定に至らなかった理由)

- ・被害や痕跡、聞き取り調査から、被害をもたらした現象を推定できる情報が得られなかった。

(2) 突風の強さの評定

この突風の強さは、風速約30m/sと推定され、日本版改良藤田スケールでJEFOに該当する。

(根拠)

- ・非住家のトタン屋根のめくれ

\* この資料は速報として取り急ぎまとめたものですので、後日内容の一部訂正や追加をすることがあります。

本件の問い合わせ先  
大分地方気象台  
電話 097-532-0644